

### プレゼンテーション型

プレゼンテーション + 個人面談 + 書類審査

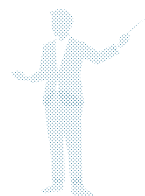
#### 【プレゼンテーション型とは】

プレゼンテーション（80点満点）と個人面談（100点満点）により、出願の許可について選考を行います。次に、出願時に提出された書類により書類審査（20点満点）を行い、可否を判定します。

## プレゼンテーション 高校での経験が活かせる

発表時間

5~10  
分間



#### ■ プレゼンテーションについて

プレゼンテーションの内容については、高等学校の「総合的な探究の時間」での探究活動や、課外活動など個人で行った探究活動、また自らテーマを設定し情報収集するなど自由です。発表時間は5～10分間とします。プレゼンテーションは原則として立った状態でを行います。怪我や体調不良など特別な事情がある場合は、着席して行うことができますので、担当教員に申し出てください。

#### ■ プレゼンテーションの評価について

探究を行った方法や、その結果を自分の言葉で伝えることができるかという点について評価します。また、プレゼンテーション後に続けて行う、個人面談での質疑応答も評価の対象とします。

#### ■ プレゼンテーションの方法

自分に合ったいずれかの方法で行ってください。

#### ① パワーポイント発表 パワーポイントをスクリーンに投影し発表します。

- ・パソコンの持参はできません。USBメモリにデータを保存し持参してください。
- ・パワーポイントリモコンやポインターを持参し使用することは可能です。
- ・効果音や音楽を流すことはできません。
- ・画面サイズは16:9または4:3のいずれでも構いません。

##### 【試験会場で使用できる機材等】

スクリーン  パソコン (Windows)  マウス

##### 【資料の印刷について】

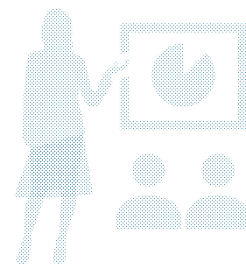
プレゼンテーションで使用するパワーポイントは、A4用紙に2部印刷し、試験当日に持参してください。片面に印刷するスライドは2スライドまでにしてください。色を使って見やすく工夫している場合は、カラーで印刷してください。

#### ② ポスター発表 黒板またはホワイトボードにポスターを掲示して発表します。

- ・ポスターは一般的な模造紙のサイズ（横788mm × 縦1091mm）程度で作成してください。
- ・ポインター（指示棒）を使用することは可能です。

##### 【試験会場で使用できる機材等】

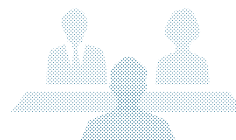
黒板またはホワイトボード  マグネット



## 個人面談 対話形式なので落ち着いてできる

面談時間  
発表とあわせて

20分  
程度



#### ■ 個人面談について

個人面談は、担当教員2名がプレゼンテーションについての質問と、自己PR書等をもとにした質問を行います。プレゼンテーションが終了した後、担当教員の指示に従い着席して面談を行います。面談時間は、プレゼンテーションとあわせて20分程度行います。プレゼンテーションが5分間だった場合は、面談の時間は15分程度になるなど、プレゼンテーションの時間により異なります。対話形式なので、入学に対する熱意・意欲をリラックスしてしっかり伝えてください。子ども学科の受験生は、びわ学ピアノグレード検定を利用することができます。詳しくは冊子裏面をご覧ください。

合格までの選考の流れ ※プレゼン…プレゼンテーションの略

自宅でパワーポイントかポスター作成 ▶ エントリーシート作成・提出 ▶ 大学にてプレゼン・個人面談 ▶ 出願許可  
出願書類提出 ▶ 書類審査 ▶ 合格